



保護者・地域の皆様 温かいご支援・ご協力をありがとうございました

今年度も残り少なくなりました。6年生21名が17日に卒業し、1～5年生は、24日に修了式を迎えます。6年生は、明るく元気でまともがあり、下級生をいつも優しくリードしてくれて頼もしかったです。卒業まで登校するのは残り数日となりました。最後の思い出をしっかりとつくってもらいたいです。そして、中学校では、小学校で学んだこと、体験したことを活かし、新しい出会いや周りの人との関わりを大切に、活躍してくれることを願っています。

1年生から5年生も1年間のまとめをきちんと、自信をもって次の学年へ進んでほしいと思います。

保護者の皆様・地域の皆様には、1年間、温かい御支援・御協力をいただきありがとうございました。皆様方のおかげをもちまして、子どもたちもしっかりと成長し、今年度の教育活動を後少して終えることができます。職員一同、心より感謝申し上げます。



3月10日のあいさつ運動には笠岡東中学校の1・2年生が14人参加してくれました。

学校評議員会

2月末に本年度の第3回学校評議員会がありました。学校評議員会は、学校・家庭・地域のそれぞれの立場から子どもを見て、現在及び将来に生きる神内小学校児童の心身の健全な育成を図ることと小学校教育の推進と向上を目指すことを目的に設置されています。保護者や地域の方々6名が、6月・11月・2月と年3回、授業を参観して下さって、御意見をいただきます。この度は、1年間をまとめて、下記のような御意見をいただきました。保護者の皆様からいただいた学校評価と共に来年度の神内小学校の教育に生かしていきたいと思っています。



- ①どの学年の児童も落ち着いて授業に取り組んでいる。考えを記述したり、発表したりする態度を見ると成長を感じる。また、元気よく楽しそうに学んでいるクラスもあった。することが分かって楽しい学びになると登校することが楽しいと思うようになる。その様な授業をこれからも続けてもらいたい。
- ②神内小の児童はよくあいさつをするし、中学校へ進学してもよくできていると思う。家に帰ってからのあいさつをもっとしてほしいといった意見があるが、登下校時の大きな声でのあいさつの印象が強いからではなかろうか？
- ③学校評価で保護者と児童の間に『家庭学習の時間』や『テレビやゲームの時間』『手伝いをする』といった項目ですれが生じている。保護者がより良いものを望むから、厳しい評価となっているのだろうが、親子間での会話・触れ合いが増えればこのすれは縮まるかもしれない。
- ④学校や地域の行事・会議等の案内を高学年児童が届けてくれるが、礼儀正しくとても嬉しくなる。保育園児や低学年児童の模範となっている。今後も優しく礼儀正しい児童を育て、地域を明るくしてほしい。

笠岡市木山捷平文学選奨

笠岡市民の文化の振興を図ることが目的の木山捷平文学選奨に神内小から4人が選ばれました。その作品は場面の様子が目に見えるようによく書けているという評価をいただきました。紹介します。

川柳部門	俳句部門	詩部門	詩部門
人生は神様からのたから物 四年 大野 千輝	ツバメの子巢からはなれて旅に出る 六年 丸谷 崇斗	おじいちゃんの手 三年 西山 ともき おじいちゃんの手は 大きくて ゴツゴツしてて あたたくくて けっかんが見える おじいちゃんの手は あみ戸を直す パンクした自てん車を直す やさいをつくる ほうちようをとぐ さんばつもできる 自分のかみも切る おじいちゃんの手は まほうの手	トシボ 五年 原田 俐紀 山の池で 小さいヤゴや大きいヤゴ 細長いヤゴに平たいヤゴ いろんなヤゴを見つけたよ 水そうに小さいミミズを ポトンと落とすと 大きいヤゴがす早く ミミズをとらえたよ 水草のかけでムシヤムシヤ ほうを、ヤゴがはい上がる 背中が、割れて顔が出た 手が出て、からにぶらさがる ぐちゃぐちゃの羽が 太陽の光を受けてピンと伸びた 大きく開いた羽に 風を受けて 大きく空へ 飛び立った